

## 移住パンフレット作成業務 公募型プロポーザル

### 質問に対する回答

	質問	回答
1	対面での打ち合わせは何回ぐらいを想定されていますか。	校正（3回以上）を含めて6回以上を想定しています。
2	制作期間中、場合によっては対面ではなくZoom等オンラインでの打ち合わせに対応いただくことは可能でしょうか。	やむを得ない場合に限り、オンラインでの打ち合わせも可能ではありますが、原則として、対面での打ち合わせをお願いします。
3	校正を行う際に色校正（実際に印刷する紙での試し刷り）が必要ですか。 必要な場合はその回数・部数も教えてください。	入稿前に色校正もお願いします。 校正は3回以上（色校正含む）、1回につき2部の提出をお願いします。
4	入稿後の「色校（簡易色校）」は必要でしょうか。	
5	履行期間中に撮影ができない、季節感のある写真等については提供してもらえますか。	市が所有する写真については、季節感やイメージ等に応じて提供が可能です。
6	受注者が撮影する写真については、移住者インタビューを想定していますか。	移住者インタビューが主になると思われませんが、必要に応じてそれ以外の写真の撮影もお願いします。
7	仕様書の内容等の項目にMAP掲載の指示がありますが、地図の元データを支給していただくことは可能ですか。	申し訳ありませんが、地図データを所有していないため、提供できません。
8	パンフレットのターゲットやコンセプト、具体的なイメージはありますか。	移住者の比率として多い、Uターン、Jターン者をメインターゲットに想定していますが、近年、移住への関心が高まっており、全国的に広く「柳川暮らし」をPRしたいと考えています。
9	情報を最も届けたい層等ターゲットの想定はありますか。 それとも受注者側で設定してもよいでしょうか。	柳川市を知らない人も、特徴が理解でき、柳川で暮らすことがイメージできるようなパンフレットを目指しています。 その他ターゲットの提案がある場合は、企画提案

## 移住パンフレット作成業務 公募型プロポーザル

### 質問に対する回答

	質問	回答
10	想定されている移住者像がございましたらお聞かせください。	書で提案をお願いします。
11	パンフレットデータを掲載予定のページは確定していますか。	市のホームページの「移住・定住」ページに掲載を予定していますが、そのほか複数のページに掲載する可能性があります。 <a href="https://www.city.yanagawa.fukuoka.jp/kurashi/ijuteiju/">https://www.city.yanagawa.fukuoka.jp/kurashi/ijuteiju/</a>
12	納品後に市役所側で修正をすることがあると記載されていますが、納品時のデータ形式などが決まっているようでしたら教えてください。	納品時のデータ形式は、PowerPoint 2016、Publisher 2016、Adobe Indesign CC2020のうちいずれかをお願いします。 ホームページの掲載形式は、PDFの予定です。
13	市のホームページに掲載予定のパンフレットの形式はPDFの想定でしょうか。	
14	納品後に市で各情報変更の際に想定しているソフトウェア環境を教えてください。	
15	市で情報変更の予定ありとのことですが、制作時の使用フォントに関して制約があれば教えてください。	フォントの指定はありませんが、修正が想定される箇所のフォントについては、協議のうえ決定します。
16	パンフレットの納品日に指定はございますか。	8月31日（木）までに納品をお願いします。
17	要綱に「履行期間」が「8月31日（木）まで」とありますが、納品は8月末が必須でしょうか。	
18	パンフレットの納品については何か所を想定していますか。	納品場所は、柳川市役所企画課のみです。

# 移住パンフレット作成業務 公募型プロポーザル

## 質問に対する回答

	質問	回答
19	想定されるパンフレットの配布場所や配布のタイミングを教えてください。	関東や関西で開催される移住フェア、関東や関西など各地の移住相談窓口、市内及び近隣の主要駅等での配架を想定しています。
20	成果物であるパンフレット1,000部について、設置場所の想定はありますか。	
21	このパンフレットは、どこでの配付を想定されていますか。	
22	今回製作するパンフレットの配布・設置先を教えてください。	
23	これまで柳川市としてどのような移住定住の取り組みを行ってこられましたか。 その成果と課題は何でしょうか。	移住体験施設「もえもん家（ハウス）」、子育て支援、マイホーム取得支援などを行っていますが、人口減少に歯止めがかからず、移住定住の取り組みに苦慮しています。 観光地のイメージはあるものの、「柳川で暮らす」というイメージが打ち出せていないことが課題のひとつであると考え、「暮らす場所としての柳川」を全国的に広くPRする移住パンフレットの作成を目指しています。
24	移住促進の取り組みにおける課題点をお聞かせください。	
25	特に移住者に向けて強く推したい柳川市の魅力をお聞かせください。	農産物・海産物が安くておいしいこと。 ゆったりとした雰囲気（来訪して感じてほしい）。 都市部への交通の利便性（空港、新幹線、電車、高速道路）。 待機児童ゼロ。 人柄のよさ。など
26	現状で柳川市への移住者は、どの方面からが多いでしょうか。	移住者については定義づけをしておらず、転入者としての把握になりますが、多い順に、福岡県内、九州（福岡県外）、関東、関西からとなっています。

## 移住パンフレット作成業務 公募型プロポーザル

### 質問に対する回答

	質問	回答
27	柳川市への移住者数及び移住前の出身地データの提供が可能であれば希望します。 過去5年程度のデータを想定しています。	転入者数と転入前の居住地域のデータであれば、提供可能です（契約後）。 移住者については定義づけをしておらず、移住者数や出身地の把握はできていません。
28	過去に製作された移住促進パンフレットがある場合に参考としてご提供いただくことは可能でしょうか。	提供可能です。 市のホームページ「移住パンフレット作成業務 公募型プロポーザルの実施」にお示ししますのでご確認ください。 <a href="https://www.city.yanagawa.fukuoka.jp/kurashi/ijuteiju/4584.html">https://www.city.yanagawa.fukuoka.jp/kurashi/ijuteiju/4584.html</a>